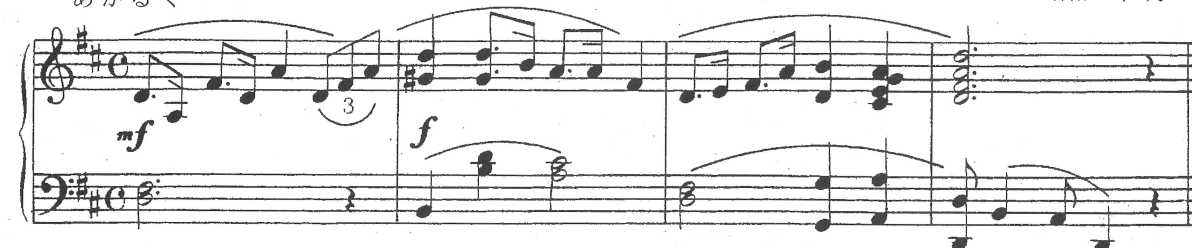


園歌

川崎チヨ子 作詞
石田 純一 作曲
昭和61年3月

あかるく



mp



あかしのそらに そびえたり てんもんかんの たかいと
ひろいしを そかけまわり おやまにのぼって べりこと
あかしのうみから かぜがふく ポプラのはずれ ささら

mp



みあがりつも あそんでる のびろ のびろぞ
こいけのむしに なき そよします



(A. B)



ふぞくのこ でっかいゆめを ふくらませる
じゆうのゆめを みらいのゆめを



ぞ

明石の海から風が吹く
ポプラの葉すれさらさらと
お池の『虹の子』きいてます
のびろ のびろぞ 附属の子
未来の夢を ふくらませるぞ

広い芝生をかけまわり
お山にのぼってすべりっこ
小鳥も虫もなかよしだ
のびろ のびろぞ 附属の子
自由の夢を ふくらませるぞ

明石の空にそびえ立つ
天文館の高い塔
見上げていつも遊んでる
のびろ のびろぞ 附属の子
でっかい夢を ふくらませるぞ